

目視を超える、次世代「状態監視」

Human Sense 状態監視AI

こんなお悩みありませんか？

- ✓ 見逃しなどのヒューマンエラー
- ✓ 監視の判断が属人的でばらつく
- ✓ 従来のAIでは解決できなかった

解決
できる！

そのお悩み Human Sense 状態監視AI が解決します！

状態監視の常識を覆す新技術

事前学習不要な独自開発の画像解析技術「Human Sense AI」を活用することで、未知の異常や、これまで検知できなかった異常にも対応。



軽量・ 高速動作

一般的なPC環境上でも
高速動作が可能

柔軟設計

ご要望にフィットした
カスタマイズが可能

＼ AIによる画像解析でお困りの企業様から高い評価をいただいています /

「Human Sense 状態監視AI」は、フォージビジョン独自の画像解析技術「Human Sense AI」を活用した状態監視ソリューションです。ディープラーニングを使用せず、事前学習や不良画像の準備も不要。予測が難しい異常にも柔軟に対応し、安全性の確保と業務効率の向上をサポートします。



Human Sense AI とは？

人の脳が認識するプロセスを応用



エッジ検出

形状の認識

明るさの解析

色の解析

画像解析アルゴリズムに、
人が感じる“気づき”を再現

特許
出願中

人が目で見て脳で判断するプロセスをベースとした、独自開発の画像解析アルゴリズム。長年の次世代ディスプレイ研究から生まれたノウハウを元に、構築されたソリューションです。

状態監視 AI の事例

人の目と脳のように判断する独自技術「Human Sense 状態監視AI」は、汎用性が高く多様な現場での活用が進んでいます。

鉄板製造工程の設備監視

目視に頼っていた鉄板製造設備の監視を自動化。異常をリアルタイムで検知し、生産ロスを防止。



半導体ウェハの洗浄状態監視

洗浄装置の状態を自動監視。見回り業務を省力化し、全数チェックによる品質向上を実現。



※画像をアニメーション加工しています

箱詰め作業の取り漏れ検知

箱詰め作業の入れ忘れをAIがリアルタイム検知。ミスの早期発見で手戻り作業を削減し、効率化を実現。



レール付近の危険状態監視

線路周辺の危険状態を遠隔で自動監視。異常をリアルタイム検知し、保守点検の効率化と安全性向上を実現。



導入実績

複数企業の外観検査や監視自動化システムに導入されています。

大手自動車メーカー

鉄道運用会社

半導体メーカー

導入の流れ

課題の整理から実装・納品まで、専任チームが一貫してサポート。現場の課題や環境に応じて柔軟に設計が可能です。

お客様の業務に最適な形でご活用いただけるよう、導入前のヒアリングから導入まで、私たちが一貫してご支援します。

STEP
01

ヒアリング

Phase 0

抱えている課題についてヒアリングさせていただきます。対象製品の画像(動画)とその検査概要をご準備ください。弊社が所有している独自アルゴリズムで判定が可能かどうかの見解をお知らせします。

STEP
02

検証・開発

Phase 1

対象製品の画像もしくはワークをお預かりし、弊社の独自アルゴリズムで解析を行い、検証結果レポートをお届けいたします。

Phase 2

上記【Phase 1】のN増し検証を実施し、解析精度をブラッシュアップいたします。

STEP
03

現場導入

Phase 3

実運用ソフトウェアを構築し、安心して現場でご使用いただけるよう導入サポートします。導入後の保守や追加カスタマイズも承っております。

現場に合ったご提案をいたします。ご相談おまちしております。



Forge VISION 株式会社

【お問い合わせ】

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-10 九段クロストビル 4F

MAIL iatech-sales@forgevision.com

HP <https://forgevision.com/>

